

資源ごみの混入（一例）



新聞紙



雑誌類(雑紙類)

食品類の空き箱



ダンボール



段ボール



牛乳パック



ペットボトル

分別にご協力ください！

市内のごみステーションからピックアップした「もやせるごみ」の中には、分別すれば資源になる新聞紙や段ボール、牛乳パック、雑がみ、ペットボトル等が混入していました。

正しく分別を行うことで、もやせるごみの量を減らすことができ、ごみ処理費用の負担を軽減することができます。

食品ロスを見直しましょう！

まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物を「食品ロス」といい、削減が国際的な課題となっています。

家庭での食品ロスを見直し、3きり（食べきり・使いきり・水きり）運動を行いましょう。

雑がみは束ねてごみステーションに出せます。

細かい切れ端は雑誌に挟んで束ねて出すか、紙袋（金属は取り除く）に入れて十字に縛って出すことができます。



市内ごみステーションからピックアップしたもやせるごみ 200kg

食品ロス（一例）



手つかずのレトルト食品(赤飯)



手つかずの食品
(ヨーグルト)



手つかずの野菜



手つかずの野菜



おまけ付きのお菓子
(ウエハース)